

令和 6 年度 青梅市市民提案協働事業申請内容および審査結果

N0	テーマ	事業名称	提案団体	事業担当課	事業の概要	第一次 審査	第二次 審査	合計点	順位	助成金 申請額	事業 総額	申請	採択
1	自由	おそきっこ里山プレイパーク＆青空こども食堂	特定非営利活動法人 かぶかぶ山のようちえん	子育て応援課	青梅市の豊かな自然環境を生かした青梅市ならではの子育て・こどもの育ちの環境・居場所整備の取り組みとして、自然を生かして子どもたちがのびのび遊べる「里山プレイパーク」と、地域のみなさんとのふれあい、温かみを感じながら、いっしょに野外で調理して昼食を食べる「青空こども食堂」を冬休み・春休み期間に計5日間開催。 対象は、0歳から17歳までのこどもとその家族。 特にこの地域においては「乳幼児の交流の機会」が少ないため、開催時には乳幼児世代の相互・地域交流を図る場も積極的に設置していく。	30.1点	29.6点	59.7点	3	200,000	200,000	3回	2回
2	自由	和楽倶楽部流自分の居場所発見プロジェクト	和楽倶楽部	市民活動推進課	映画「夢見る小学校」の上映会とワールドカフェ。 上映会参加者に対し「居場所」に関連するさまざまな活動を行っている団体の紹介するとともに、ワールドカフェ形式により映画の感想をシェアすることで、誰もが多様性を認め合い自己肯定感を高める機会と多様性の認識を持つきっかけをつくる。 また、この事業をきっかけに「居場所」に関連する団体同士の横のつながりをもち情報交換等を行うための協議会設置を目指していく。 対象者：どなたでも	28.5点	26.2点	54.7点	5	200,000	206,000	2回	1回
3	自由	進路学習会～不登校からの進路～	特定非営利活動法人 フリースペースロビンソン	指導室	不登校の子どもたちの進路にはどんな学校があって、どう選んだらいいか、親や支援者はどうかかわったらいいのか等について、元中学校教員や定時制高校教員の話、不登校経験者の体験談から学び合う。 参加対象者：保護者、教職員、支援者、学生等	29.6点	31.1点	60.7点	2	200,000	230,000	2回	1回
4	自由	皆さんで「デフリンピックを盛り上げよう」イベント	青梅市聴覚障害者協会	スポーツ推進課 障がい者福祉課	2025年に開催される「東京デフリンピック」に向けて聴覚障害者への理解と手話言語の啓発・普及を図る。 ・映画「みんなのデフリンピック」上映 ・「デフリンピック」講演 ・デフリンピックトークショー ・国際手話ミニ講座	28.7点	29.0点	57.7点	4	135,000	135,000	1回	0回
5	自由	親子の絆づくりプログラム “幼児とともに！” B P 3	特定非営利活動法人 青梅こども未来	子育て応援課	B P 3は親の不安の軽減・心身の安定、少し先を見通した子育て知識の提供を目的に、就学前の幼児期の子どもの子育てがテーマの「赤ちゃんがいなくても参加できる」プログラム。日本B Pプログラムセンター公認B P 3 ファシリテーターを講師に全5回「新しい出会い」「子どもとの関わり方」「子どもの発達と「しつけ」」「私のストレス」「親として、より良く生きる」をテーマに毎週同じ・時間・メンバーで開催する。 対象 1歳～就学前の子どもを育てている母親	31.0点	29.9点	60.9点	1	105,120	127,120	7回	6回

自由提案…市民活動団体が市と協働で実施したい事業について、自由な発想で提案するもの
行政テーマ提案…市が設定した次の6つのテーマについて、事業を提案するもの